



本プレスリリースは、Viatriis が 2020 年 11 月 16 日（現地時間）に米国で発表したプレスリリースを日本語に翻訳・編集したものです。内容および解釈は原文（英語）が優先します。原文掲載：https://news.viatriis.com

=====
報道関係各位

2020 年 11 月 17 日

マイラン EPD 合同会社
マイラン製薬株式会社
ヴィアトリス製薬株式会社
ファイザーUPJ 合同会社

**変化し続ける世界のヘルスケア・ニーズに対応する
新しいタイプのヘルスケア企業として Viatriis が創立**

米国ペンシルベニア州ピッツバーグ【2020 年 11 月 16 日】—Mylan N.V.と Pfizer の Upjohn が統合し、本日、Viatriis Inc.(NASDAQ:VTRS)を創立したことをお知らせします。この 2 つの補完的企業統合により、Viatriis はサイエンス、製造、流通における専門的知識とメディカル、薬事、コマーシャル分野の実績ある能力を結集し、165 を超える国と地域の患者さんに高品質な医薬品をお届けしてまいります。

インタラクティブ・マルチチャネル・ニュースリリースはこちら：

<https://www.multivu.com/players/English/8797951-viatriis/>

Viatriis は、「世界中の誰もが人生のあらゆるステージでより健康に生きられるよう貢献する」ことを使命とする、新しいグローバルヘルスケア企業です。住む地域や環境に関わらず、医薬品へのアクセスを拡大し、持続可能なオペレーションとイノベーションで患者さんの健康を改善し、持てる力を活かして、より多くの人びとがより多くの製品やサービスにつながることを実現してまいります。

Viatriis Executive Chairman の Robert J. Coury は次のように述べています。「本日、Viatriis が創業したことを大変嬉しく思います。Viatriis は、10 年以上の歳月をかけ、戦略的かつ慎重な取組により誕生した、世界中の患者さんと医療システムに高品質な医薬品をより効率的にお届けするグローバル企業です。私は Viatriis の可能性ある前途と、当社が患者さんや従業員、そしてお客さまや株主に至るまであらゆる関係者に価値をもたらすことができると確信しています。」

Viatriis は決算後最初の第一四半期よりフリーキャッシュフローの 25%以上の配当を約束しており、価値の構築と大幅な株主還元を務めます。また、財務レバレッジ目標を 2.5 倍以内に引下げ、

投資適格格付けの維持にも取り組みます。

Viatriis は全世界で約 45,000 人の従業員を擁し、米国に本社を置き、米国のピッツバーグ、中国上海、インドのハイデラバードにグローバルセンターを有しています。当社のグローバル・ポートフォリオには、象徴的なブランド名の医薬品のほか、グローバルな主要ブランド医薬品、ブランド・ジェネリック医薬品やコンプレックス・ジェネリック医薬品、バイオシミラー、一般用医薬品などがあり、非感染性疾患と感染症にわたる広範な治療領域で、承認を取得した 1400 種類以上の医薬品を有しています。

Viatriis CEO の Michael Goettler は次のように述べています。「経験豊富で多様性のある経営チームとともに、堅実な財務プロファイルと魅力的なグローバルインフラを携えて、新たな道を切り開きます。私たちは一丸となって、世界中の誰もが、人生のあらゆるステージで、より健康に生きられるよう貢献するというミッションを共有する当社の社員が、パフォーマンスを重視し、高い参画意識をもって、誰もが持てる能力を発揮できる企業文化を創造してまいります。また、当社の潜在的なパートナーが、Viatriis を最良のパートナー（Partner of Choice™）とすることで、当社のグローバルインフラと Global Healthcare Gateway™を通じて世界中の市場や顧客、患者さんにアクセス可能となることをお約束します。私たちは Viatriis 創業にあたり、患者さんや株主、顧客、その他の関係者の皆さまに持続可能な価値を提供するため、直ちに最適な組織と効率的な人員確保に取り組みます。」

Viatriis は世界保健機関（WHO）が挙げる死因上位 10 のうち、9 つの病気を治療する高品質で信頼性の高い医薬品を提供しています。HIV/AIDS などの感染症治療に用いられる抗レトロウイルス医薬品を提供する代表的企業です。HIV を治療する 2,300 万人以上の患者さんの約 40% が当社製剤を使用しています。また、そこには世界の小児 HIV 陽性者の約 60% も含まれます。

Viatriis President の Rajiv Malik 社長は次のように述べています。「医療アクセスを拡大し、アンメットニーズに応えるという Viatriis の独自のポジションは、市場とチャネルへの商業展開とともに、メディカル、薬事、製造、流通におけるベスト・イン・クラスの専門知識に根ざしています。当社の事業の中核をなすのは全ての業務を通じて、品質に対する変わらないコミットメントであり、それは Viatriis を構成するそれぞれの企業の特徴でもあります。私たちは地域全体での商業能力と多様なポートフォリオを併せ持つことで、より多くの顧客と患者さんに手を差し伸べることができると考えています。また、これらの強みを強化し、戦略的パートナーシップを確立していくことで、医療アクセスと健康に対する障壁を下げ、世界中の患者さんやそのご家族、地域社会により良い効果をもたらすことができると考えます。

Viatriis Chief Financial Officer の Sanjeev Narula は、次のように述べています。「財務規律を通して、私たちは新会社の強み、能力、柔軟性を高め、人々がより長く、より健康な生活を送るための新しい機会に門戸を開くことを期待しています。2月下旬から3月上旬のインベスターデー

ーでは、Viatrix が述べたコミットメントとロードマップをどのように実現し、価値創造を最大化できるかについて概説します。これには、堅調なフリーキャッシュフローを生み出して増やしていくという当社の期待も含まれます。」

Viatrix は、10 億ドルの相乗効果を生み、患者さんや株主、顧客他、総ての関係者に持続可能な価値をもたらすために、最適な組織と人員を配置すべく、グローバル化での大規模な再編に着手しています。当社は現在、従業員の行動やその他の利害関係者再編活動を含むプログラムの具体的なパラメーターを定義するプロセスを進めています。計画がまとまり次第、本年末までにプログラムの詳細をお伝えする予定です。プログラムの主な活動としては、グローバルでの製造、供給ネットワークの合理化と業務部門およびコマーシャル部門の最適化を通じて、コストベースを低下させることが期待されています。

Mylan と Upjohn の統合は 2019 年 7 月 29 日に発表され、2020 年 10 月 30 日に最終的な規制当局の認可を受けました。Viatrix は、統合後の最初の取引日である 2020 年 11 月 17 日の取引日の始めに、ナスダックティッカーシンボル VTRS で通常取引を開始します。

Viatrix について

Viatrix Inc.(NASDAQ VTRS)は、世界中の誰もが、人生のあらゆるステージで、より健康に生きられるよう貢献する新しいタイプのヘルスケア企業です。Viatrix は、医薬品をお届けし、持続可能なオペレーションの促進と革新的なソリューションを開発し、当社独自の Healthcare Gateway™を通じて、持てる能力を発揮し、より多くの人びとがより多くの製品とサービスにつながるよう努めます。Viatrix はサイエンス、製造、流通における専門的知識とメディカル、薬事、コマーシャル分野の実績ある能力を結集し、165 を超える国と地域の患者さんに高品質な医薬品をお届けしてまいります。当社のグローバル・ポートフォリオには、象徴的なブランド名の医薬品のほか、グローバルな主要ブランド医薬品、ブランド・ジェネリック医薬品やコンプレックス・ジェネリック医薬品、バイオシミラー、一般用医薬品などがあり、非感染性疾患と感染症にわたる広範な治療領域に承認を取得した 1400 種類以上の医薬品を有しています。Viatrix は全世界で約 45,000 人の従業員を擁し、米国に本社を置き、ペンシルベニア州ピッツバーグ、中国上海、インドのハイデラバードにグローバルセンターを有しています。詳細については、Viatrix.com および investor.viatrix.com をご覧ください。

将来の見通しに関する記述

本プレスリリースには、「将来の見通しに関する記述」とみなされる次に関する記述が含まれています。1) Viatrix™の立ち上げ、2) Mylan N.V. (「Mylan」) がリバース・モリス・トラスト取引によって Pfizer Inc. (「Pfizer」) の Upjohn 事業 (「Upjohn 事業」) と統合 (「統合」) し、Upjohn Inc. (「Upjohn」) が統合後 Upjohn 事業と Mylan 事業の親会社となり、統合成立時点で「Viatrix Inc.」 (「Viatrix」) と改名された取引、3) Viatrix の営業の第 1 四半期後から、GAAP 営業キャッシュフローから設備投資額を差し引いたものに基づいて、フリーキャッシュフローの 25% の予想配当が発生

し、その後配当が増加すると予想されること、4) 会社は目標レバレッジ比率を長期にわたり 2.5 倍に引き下げるというコミットメントを支持しており、投資適格格付けの維持にも取り組んでいること、5) Viatris は、10 億ドルの相乗効果を生み、新会社が患者さん、株主、顧客、その他の利害関係者に持続可能な価値をもたらすために、最適な構造と効率的なリソースを確保すべく、大規模なグローバル再編プログラムに着手していること、6) 会社は現在、従業員の行動やその他の再編活動を含む、プログラムの具体的なパラメータを定義するプロセスを進めていること、7) 計画がまとまり次第、本年末までに本プログラムの詳細をお伝えする予定であること、8) 拡大されたプログラムの主な活動は、グローバルな製造・供給ネットワークの合理化、および会社の機能的能力と商業能力の最適化を通じて、会社のコストベースを削減することを期待していること、9) 統合の利益および相乗効果に関するその他の記述、Viatris とその製品の将来の機会、将来の業務、財務または経営成績、資本配分、配当方針、負債比率、期待されているビジネスレベル、将来の収益、計画された活動、期待される成長、市場機会、戦略、競争、将来の期間におけるその他の期待と目標。これらの記述は、1995 年私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項に従って行われています。将来の見通しに関する記述には、本質的にリスクと不確実性が伴い、その記述による表現や示唆したものと実際の結果が大きく異なることがあります。このような違いの原因または一因となる可能性のある要因には、以下のようなものがありますが、それらに限定されません。 1) 新型コロナウイルス

(COVID-19) のパンデミックが引き起こしている継続的な課題と不確実性を含む、公衆衛生関連のアウトブレイク、流行病およびパンデミックが及ぼす潜在的な影響、2) Mylan と Upjohn 事業の統合が予想以上に困難である、時間がかかる、または費用がかかる、3) 統合との関連で、Mylan と Upjohn 事業の統合を成功させるために、Viatris が期待していた利益、相乗、業務効率を期待していた時間内に、または全く達成できない可能性、4) 医療および医薬品規制当局の行動および決定、5) 米国および海外における医療および医薬品に関する法規制の変更、6) 新製品を市場に投入する Viatris の能力に対する規制上、法的またはその他の障害、7) 臨床試験の成功と新製品の機会を見つけて開発、製造、商品化する Viatris またはそのパートナーの能力、8) 進行中の法的手続きの範囲、時期および結果とかかる手続きが Viatris の財務状況、業務および/またはキャッシュフローの結果に及ぼす影響、9) データセキュリティまたはデータプライバシーの重大な違反や当社の情報技術システムの中断、10) 中国での事業を含む国際的な業務に関連するリスク、11) 知的財産を保護し、知的財産権を維持する能力、12) 第三者との関係の変化、13) Viatris またはそのパートナーの顧客およびサプライヤーとの関係と顧客の購買パターンの変化の影響、13) 競争の影響、14) Viatris またはそのパートナーの経済・財務状況の変化、15) 経営陣の管理の及ばない不確実性および問題、16) 米国の一般に公正妥当と認められる会計原則（「U.S.GAAP」）および関連基準に従って、または調整された基準で、財務諸表の作成、および財務指標の見積りの提供に使用される見積りおよび判断に含まれる固有の不確実性、17) 2019 年 10 月 25 日に Upjohn によって SEC に提出され、証券取引委員会（「SEC」）によって有効であると宣言された委任勧誘状/目論見書を含む、修正された登録届出書（Form S-4）、2020 年 6 月 12 日に Upjohn によって SEC に提出され、2020 年 6 月 30 日に SEC によって有効であると宣言された情報届出書を含む登録者届出書（Form 10）、および 2020 年 8 月 6 日に提出された Upjohn の最新報告書（Form 8-K）に別紙 99.1 として添付さ

れている、2020年8月6日付けの最終情報届出書におけるその他のリスク。Viatrixは、投資家にとって重要となる可能性のある情報を投資家向けウェブサイト（investor.viatrix.com）に定期的に掲載し、SECのレギュレーションFDの目的で、広く非排他的な方法で重要情報を一般公開する手段としてそのウェブサイトを使用しています。Viatrixは、法律で義務付けられている場合を除き、このリリースの日付以降の改訂または変更について、これらの記述を更新する義務を負わないものとします。

Non-GAAP 財務指標

このプレゼンテーションには、U.S. GAAPに従って報告されているものとは異なる特定の財務情報のプレゼンテーションとディスカッションが含まれています。レバレッジ目標およびフリーキャッシュフローを含むがこれらに限定されない、これらの non-GAAP 財務指標は、投資家およびその他の読者による Viatrix の財務実績の理解および評価を補完するために提示されています。Viatrix は、U.S. GAAP に従って報告された財務指標に関する将来の見通しに関する情報、または将来の見通しに関する非 GAAP 財務指標と最も直接的に比較可能な U.S. GAAP 指標との定量的調整を提供していません。これは、不当な努力なしに、特定の重要な項目の最終的な結果を合理的な確実性で予測することはできないためです。これらの項目には、統合、再建費用、資産の減損、訴訟和解、および偶発的対価の変更やその他の特定の利益または損失を含むその他の偶発事象を含む買収関連費用が含まれますが、これらに限定されません。これらの項目は不確定であり、さまざまな要因に依存し、関連する期間の U.S. GAAP 下の報告結果に重大な影響を与える可能性があります。

記載されている将来の見通しに関する non-GAAP 財務指標の Viatrix の 2.5 倍以上の持続レバレッジ目標は、(i) 目標とする長期平均債務、および (ii) 目標とする長期信用契約調整 EBITDA の比率に基づいています。ただし、当社は目標を策定するための将来の金額の数値化はしておらず、目標を概ね維持するために、長期平均債務および調整後利益および EBITDA を長期にわたって管理するという目標を表明しています。これらの目標は、当社のガイダンスを反映していません。Viatrix のフリーキャッシュフローは、営業活動から設備投資額を差し引いた U.S. GAAP 下でのネットキャッシュを指します。

Non-GAAP 財務指標の詳細については、Viatrix のウェブサイト（investor.viatrix.com）を参照してください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ココノッツ 荒木・青木

TEL : 03-5212-4888 E-mail : newsrelease@cocoknots.co.jp

mobile : 080-2094-0365 (荒木)